

水道事業

経営戦略の見直しについて

目次

- 1.財政計画の見通し（現状と改定パターン）
- 2.ご審議いただきたいこと

1. 財政計画の見通し（現状と改定パターン）

▶ 前回の審議結果

第3回経営審議会において、施設更新投資は法定耐用年数の約1.5倍の長寿命化計画により、料金改定が必要との審議結果をいただきました。

料金回収率が100%を超えるような料金改定率、改定による資金残高、企業債残高がわかる資料を提示するようご意見をいただきました。

▶ 資料について

① 財政計画の【現状】（料金改定無）

施設更新投資：長寿命化、企業債充当率：35%

② 料金改定パターンの比較表

改定後の財政計画

③ 【改定パターン2】 料金改定率：25%（企業債充当率：45%）

④ 【改定パターン3】 料金改定率：30%（企業債充当率：35%）

⑤ 【改定パターン4】 料金改定率：35%（企業債充当率：30%）

2. ご審議いただきたいこと

- ▶ 料金改定パターンを比較していただき、安全で安心な水の安定供給を維持するために必要な具体的な料金改定率について、ご審議をお願いいたします。

■管路40年～80年、設備20年～35年で更新した場合（法定耐用年数の約1.5倍）

【施設更新投資は長寿命化：企業債充当率35%】

単位：百万円

		H 2 9	H 3 0	R 1	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8	R 9	R 1 0	R 1 1	R 1 2
3 条 予 算 （ 損 益 勘 定 ）	料金収入 （リニア車両基地使用量を料金収入に反映済R6～）	1,727	1,729	1,718	1,699	1,682	1,664	1,656	1,696	1,675	1,660	1,645	1,641	1,631	1,623
	一般会計繰入金	51	50	24	40	39	40	37	30	25	18	10	9	9	9
	その他	373	360	344	351	319	305	305	332	326	319	310	297	287	281
	費用 給水費用	2,080	2,121	2,059	2,101	2,044	2,043	2,070	2,158	2,162	2,184	2,198	2,214	2,232	2,252
	経常損益	71	18	27	△ 10	△ 4	△ 34	△ 72	△ 101	△ 136	△ 187	△ 233	△ 267	△ 305	△ 338
3条_資金過不足（A）		512	489	468	457	462	464	455	455	457	439	429	425	418	418

4 条 予 算 （ 資 本 勘 定 ）	収入 企業債	186	201	167	487	363	328	349	446	354	357	376	376	376	376
	補助金等	88	157	125	324	197	629	1,041	250	118	109	67	67	67	67
	一般会計出資金	83	75	92	64	59	51	48	49	48	50	53	49	46	42
	支出 建設投資	746	840	577	1,712	1,339	1,683	2,143	1,629	1,235	1,235	1,235	1,235	1,235	1,235
	企業債償還金 （30年償還うち5年据置）	299	307	291	276	255	248	232	214	201	202	199	190	201	179
	4条_資金過不足（B）	△ 689	△ 713	△ 483	△ 1,114	△ 975	△ 922	△ 938	△ 1,099	△ 915	△ 921	△ 938	△ 932	△ 948	△ 930
	資金過不足合計(単年度の増減) A + B	△ 177	△ 225	△ 15	△ 657	△ 514	△ 458	△ 483	△ 645	△ 459	△ 482	△ 509	△ 508	△ 530	△ 512
各年度末資金残高		1,286	1,343	1,262	605	91	△ 367	△ 850	△ 1,495	△ 1,954	△ 2,435	△ 2,944	△ 3,451	△ 3,981	△ 4,493

計画事業名（主なもの）	全体事業費	H 2 9	H 3 0	R 1	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8	R 9	R 1 0	R 1 1	R 1 2
①リニア関連受託事業	1,449				25百万円	67百万円	448.5百万円	908.5百万円							
②岐阜県駅周辺整備関連事業	330					55百万円	55百万円	55百万円	55百万円	55百万円	55百万円				
③西部テクノパーク関連事業	57						57百万円								
④耐震化事業（実戸配水池）	634								634百万円						
⑤管路耐震化事業（西山～坂本北部体育館）	208				32百万円	32百万円	48百万円	48百万円	48百万円						
⑥管路耐震化事業（恵下第2～手賀野）	134.4				35百万円	35百万円	35百万円	29.4百万円							
⑦浄水場機能改善事業（下村、大沢、深沢、原）	219.6				86.6百万円	133百万円									
⑧霧ヶ原改良事業	210						79百万円	131百万円							
事業費 計	3,242				178.6	322	722.5	1171.9	737	55	55				

※H29,30は決算額

※R1は決算認定前
の速報値

《料金改定パターンの比較表》

				現状 (料金改定無)	料金改定パターン					平成30年度決算実績						
					パターン1	パターン2	パターン3	パターン4	パターン5	中津川市	同規模事業体 平均	東濃5市 平均	多治見市	瑞浪市	恵那市	土岐市
条件	料金改定率（％）	料金の改定割合	改定しない	低い	料金改定による負担					高い	—	—	—	—	—	—
					20%	25%	30%	35%	40%							
財源指標	料金	料金（円／月）	口径20mmで月20m3使用した場合の料金（消費税率10％）	3,960	県下4位 4,752	県下3位 4,950	県下2位 5,148	県下2位 5,346	県下2位 5,544	県下9位 3,960	3,113	4,384	県下15位 3,564	県下1位 5,665	県下13位 3,724	県下2位 5,005
		料金回収率（％）	給水原価を、料金収入で賄う割合	80.2%	96.2%	100.1%	104.2%	108.2%	112.4%	95.1%	103.4%	96.6%	97.6%	95.7%	84.9%	109.7%
	資金	資金残高（百万円）		△ 4,493	305.5	644.9	470.0	785.5	584.4	1,342	1,797	1,184	1,374	730	2,075	397
	借金（企業債）	企業債充当率（％）	毎年度の工事費のうち、借金で賄う割合	35%	将来世代の負担					24.0%	33.3%	9.5%	23.5%	0.0%	0.0%	0.0%
		企業債残高（百万円）		5,242	6,767	6,259	5,242	4,734	3,717	3,212	4,216	2,950	690	2,364	5,815	2,669
		給水人口一人当たり 企業債残高（千円／人）	現計画では50千円以下	75.1	97.0	89.7	75.1	67.8	53.3	41.4	60.2	55.2	6.2	64.2	118.3	45.8

※料金改定パターンの財源指標は、R12年度時点の予測。

■管路40年～80年、設備20年～35年で更新した場合（法定耐用年数の約1.5倍）

【施設更新投資は長寿命化：料金改定率25％：企業債充当率45％】

単位：百万円

		H 2 9	H 3 0	R 1	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8	R 9	R 1 0	R 1 1	R 1 2
3 条 予 算 （ 損 益 勘 定 ）	料 金 収 入 （ リニア車両基地使用量を料金収入に反映済R6～ ）	1,727	1,729	1,718	1,699	2,101	2,078	2,068	2,118	2,092	2,073	2,055	2,049	2,036	2,027
	一 般 会 計 繰 入 金	51	50	24	40	39	40	37	30	25	18	10	9	9	9
	そ の 他	373	360	344	351	319	305	305	332	326	319	310	298	287	281
	費 用 給 水 費 用	2,080	2,121	2,059	2,101	2,044	2,043	2,070	2,159	2,162	2,185	2,198	2,214	2,232	2,252
	経 常 損 益	71	18	27	△ 10	415	380	340	321	281	225	176	142	101	65
3条_資金過不足（A）		512	489	468	457	880	878	867	876	873	852	838	834	824	821

4 条 予 算 （ 資 本 勘 定 ）	収 入 企 業 債	186	201	167	487	467	422	449	574	455	459	483	483	483	483
	補 助 金 等	88	157	125	324	197	629	1,041	250	118	109	67	67	67	67
	一 般 会 計 出 資 金	83	75	92	64	59	51	48	49	48	50	53	49	46	42
	支 出 建 設 投 資	746	840	577	1,712	1,339	1,683	2,143	1,629	1,235	1,235	1,235	1,235	1,235	1,235
	企 業 債 償 還 金 （ 30年償還うち5年据置 ）	299	307	291	276	255	248	232	214	201	202	203	198	213	196
	4条_資金過不足（B）	△ 689	△ 713	△ 483	△ 1,114	△ 872	△ 829	△ 838	△ 972	△ 814	△ 819	△ 834	△ 833	△ 852	△ 839
	資 金 過 不 足 合 計 （ 単 年 度 の 増 減 ） A + B	△ 177	△ 225	△ 15	△ 657	8	50	29	△ 96	59	33	4	1	△ 29	△ 18
各年度末資金残高		1,286	1,343	1,262	605	613	663	691	596	654	687	691	692	663	645

計画事業名（主なもの）	全体事業費	H 2 9	H 3 0	R 1	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8	R 9	R 1 0	R 1 1	R 1 2
①リニア関連受託事業	1,449				25百万円	67百万円	448.5百万円	908.5百万円							
②岐阜県駅周辺整備関連事業	330					55百万円	55百万円	55百万円	55百万円	55百万円	55百万円				
③西部テクノパーク関連事業	57						57百万円								
④耐震化事業（実戸配水池）	634								634百万円						
⑤管路耐震化事業（西山～坂本北部体育館）	208				32百万円	32百万円	48百万円	48百万円	48百万円						
⑥管路耐震化事業（恵下第2～手賀野）	134.4				35百万円	35百万円	35百万円	29.4百万円							
⑦浄水場機能改善事業（下村、大沢、深沢、原）	219.6				86.6百万円	133百万円									
⑧霧ヶ原改良事業	210						79百万円	131百万円							
事業費 計	3,242				178.6	322	722.5	1171.9	737	55	55				

※H29,30は決算額

※R1は決算認定前
の速報値

■管路40年～80年、設備20年～35年で更新した場合（法定耐用年数の約1.5倍）

【施設更新投資は長寿命化：料金改定率30％：企業債充当率35％】

単位：百万円

		H 2 9	H 3 0	R 1	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8	R 9	R 1 0	R 1 1	R 1 2
3 条 予 算 （ 損 益 勘 定 ）	料 金 収 入 （ リ ニ ア 車 両 基 地 使 用 量 を 料 金 収 入 に 反 映 済 R6～ ）	1,727	1,729	1,718	1,699	2,186	2,163	2,152	2,204	2,177	2,157	2,138	2,132	2,119	2,110
	一 般 会 計 繰 入 金	51	50	24	40	39	40	37	30	25	18	10	9	9	9
	そ の 他	373	360	344	351	319	305	305	332	326	319	310	298	287	281
	費 用 給 水 費 用	2,080	2,121	2,059	2,101	2,044	2,043	2,070	2,159	2,162	2,185	2,198	2,214	2,232	2,252
	経 常 損 益	71	18	27	△ 10	500	464	424	407	366	310	260	225	183	148
3条_資金過不足（A）		512	489	468	457	965	963	951	963	958	936	922	917	906	904

4 条 予 算 （ 資 本 勘 定 ）	収 入 企 業 債	186	201	167	487	363	328	349	446	354	357	376	376	376	376
	補 助 金 等	88	157	125	324	197	629	1,041	250	118	109	67	67	67	67
	一 般 会 計 出 資 金	83	75	92	64	59	51	48	49	48	50	53	49	46	42
	支 出 建 設 投 資	746	840	577	1,712	1,339	1,683	2,143	1,629	1,235	1,235	1,235	1,235	1,235	1,235
	企 業 債 償 還 金 （ 30年償還うち5年据置 ）	299	307	291	276	255	248	232	214	201	202	199	190	201	179
	4条_資金過不足（B）	△ 689	△ 713	△ 483	△ 1,114	△ 975	△ 922	△ 938	△ 1,099	△ 915	△ 921	△ 938	△ 932	△ 948	△ 930
	資 金 過 不 足 合 計 （ 単 年 度 の 増 減 ） A + B	△ 177	△ 225	△ 15	△ 657	△ 10	40	13	△ 137	43	15	△ 16	△ 16	△ 42	△ 26
各年度末資金残高		1,286	1,343	1,262	605	595	635	648	511	554	569	553	538	496	470

計画事業名（主なもの）	全体事業費	H 2 9	H 3 0	R 1	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8	R 9	R 1 0	R 1 1	R 1 2
①リニア関連受託事業	1,449				25百万円	67百万円	448.5百万円	908.5百万円							
②岐阜県駅周辺整備関連事業	330					55百万円	55百万円	55百万円	55百万円	55百万円	55百万円				
③西部テクノパーク関連事業	57						57百万円								
④耐震化事業（実戸配水池）	634								634百万円						
⑤管路耐震化事業（西山～坂本北部体育館）	208				32百万円	32百万円	48百万円	48百万円	48百万円						
⑥管路耐震化事業（恵下第2～手賀野）	134.4				35百万円	35百万円	35百万円	29.4百万円							
⑦浄水場機能改善事業（下村、大沢、深沢、原）	219.6				86.6百万円	133百万円									
⑧霧ヶ原改良事業	210						79百万円	131百万円							
事業費 計	3,242				178.6	322	722.5	1171.9	737	55	55				

※H29,30は決算額

※R1は決算認定前
の速報値

■管路40年～80年、設備20年～35年で更新した場合（法定耐用年数の約1.5倍）

【施設更新投資は長寿命化：料金改定率35%：企業債充当率30%】

単位：百万円

		H 2 9	H 3 0	R 1	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8	R 9	R 1 0	R 1 1	R 1 2
3 条 予 算 （ 損 益 勘 定 ）	料 金 収 入 （ リ ニ ア 車 両 基 地 使 用 量 を 料 金 収 入 に 反 映 済 R6～ ）	1,727	1,729	1,718	1,699	2,270	2,245	2,234	2,289	2,261	2,239	2,220	2,214	2,200	2,190
	一 般 会 計 繰 入 金	51	50	24	40	39	40	37	30	25	18	10	9	9	9
	そ の 他	373	360	344	351	319	305	305	332	326	319	310	298	287	281
	費 用 給 水 費 用	2,080	2,121	2,059	2,101	2,044	2,043	2,070	2,159	2,162	2,185	2,198	2,214	2,232	2,252
	経 常 損 益	71	18	27	△ 10	584	547	507	492	449	392	342	307	264	229
3条_資金過不足（A）		512	489	468	457	1,049	1,045	1,033	1,047	1,041	1,018	1,003	998	987	984

4 条 予 算 （ 資 本 勘 定 ）	収 入	企業債	186	201	167	487	311	281	299	382	304	306	322	322	322	322
		補助金等	88	157	125	324	197	629	1,041	250	118	109	67	67	67	67
		一般会計出資金	83	75	92	64	59	51	48	49	48	50	53	49	46	42
	支 出	建設投資	746	840	577	1,712	1,339	1,683	2,143	1,629	1,235	1,235	1,235	1,235	1,235	1,235
		企業債償還金 (30年償還うち5年据置)	299	307	291	276	255	248	232	214	201	202	197	186	196	171
	4条_資金過不足（B）		△ 689	△ 713	△ 483	△ 1,114	△ 1,027	△ 969	△ 988	△ 1,163	△ 966	△ 972	△ 989	△ 982	△ 996	△ 975
	資金過不足合計(単年度の増減) A + B		△ 177	△ 225	△ 15	△ 657	22	76	45	△ 116	76	47	14	16	△ 8	9
各年度末資金残高		1,286	1,343	1,262	605	627	703	748	632	707	754	768	784	776	785.5	

計画事業名（主なもの）	全体事業費	H 2 9	H 3 0	R 1	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8	R 9	R 1 0	R 1 1	R 1 2
①リニア関連受託事業	1,449				25百万円	67百万円	448.5百万円	908.5百万円							
②岐阜県駅周辺整備関連事業	330					55百万円	55百万円	55百万円	55百万円	55百万円	55百万円				
③西部テクノパーク関連事業	57						57百万円								
④耐震化事業（実戸配水池）	634								634百万円						
⑤管路耐震化事業（西山～坂本北部体育館）	208				32百万円	32百万円	48百万円	48百万円	48百万円						
⑥管路耐震化事業（恵下第2～手賀野）	134.4				35百万円	35百万円	35百万円	29.4百万円							
⑦浄水場機能改善事業（下村、大沢、深沢、原）	219.6				86.6百万円	133百万円									
⑧霧ヶ原改良事業	210						79百万円	131百万円							
事業費 計	3,242				178.6	322	722.5	1171.9	737	55	55				

※H29,30は決算額

※R1は決算認定前
の速報値